

大震災・復興ニュース(第126報)

平成25年9月19日
仙台地方振興事務所水産漁港部

1 水産業復旧・復興に向けた対応状況(国及び県全体の動き)

宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

- 測定年月日 平成25年9月13日～9月17日
- 測定分析機関 (公財)日本分析センター,(公財)海洋生物環境研究所,(一財)日本冷凍食品検査協会,(一財)九州環境管理協会
- 測定結果
・すべての検査品目について,基準値を下回り,安全性に問題のないことが確認されました。

水産物(採取日 平成25年9月3日～9月12日)

(単位:ベクレル/kg)

種別	漁獲場所	放射性セシウム	種別	漁獲場所	放射性セシウム
スズキ	気仙沼市本吉沖	8.9	ヒラメ	花洲浜	9.1
ヒラメ	気仙沼大島沖	1.7	ヒラメ	宮城県沖	不検出
アカガイ	仙台市荒浜地先	不検出	ヒラメ	宮城県沖	不検出
スズキ	花洲浜	13	ヒラメ	仙台湾	2.9
ヒラメ	仙台湾	22	アユ	水尻川(南三陸町)	不検出

2 管内の復興に向けた動き

塩竈市魚市場の水揚げ状況

・地方卸売市場塩竈市魚市場の1月から8月までの水揚げは,数量で9,012トン,金額で45億7千5百万円となり,前年と比べると数量で7,701トン,金額で42億7千4百万円の減少となりました。

これは,昨年豊漁だった「クサカリツボダイ」の水揚げ不振によるものです。

魚市場の主力である「鮪延縄漁業」は,これから水揚げの最盛期迎えることから,今後の水揚げが期待されます。

塩竈市魚市場水揚げ状況(1月～8月累計)

(ト、千円)

区分	平成25年		平成24年		対比	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
1～8月の累計	9,012	4,575,731	16,713	8,849,735	54%	52%
(うち8月)	(1,107)	(750,561)	(2,949)	(1,722,488)	(38%)	(44%)